

【第2回高松地区幼稚園・学校支援連絡協議会が開催されました】

2月21日(木)に、高松まちづくりセンターで、第2回高松地区幼稚園・学校支援連絡協議会を開催しました。第1回で説明した幼稚園、小中学校の今年度の取組の成果についてご報告し、委員の皆様方から評価をいただきました。取組に対する温かいお言葉や、今後の改善すべき点についてもお話をいただく機会となり、有意義な時間となりました。

いただいたご意見を今後に生かし、よりよい学校づくりを進めてまいります。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

高松小学校長 箕輪 直 同中学校長 中田 信二



【高松小・鉢形小・高松中 小中合同コミュニケーション英語 「中学校生活を紹介します」】

2月8日(金)の5校時に、4月から高松中学校に入学する高松小・鉢形小の6年生を対象とした小中合同での英語の授業が行われました。



高松中学校の紹介を中学1年生が英語で行い、学校行事・中学校で学ぶ教科・中部活動・中学校の先生方について紹介しました。



参加した6年生も、小学校で学んだ英語を使って、聞いてみたことを積極的に質問していました。

英語によるコミュニケーション活動を通して、小学生と中学生の距離も縮まり、教室にはたくさんの笑顔があふれました。

英語担当 佐藤 啓子

【いばらきっ子郷土検定、 県大会も頑張りました!!】

2月2日(土)に水戸市の県民文化センターにて第6回いばらきっ子郷土検定県大会が開催され、本校から2年生の代表生徒が出場しました。県大会には県内各市町村の代表校4



4校と県立・国立・私立中学校代表校1校の計45校が参加し、ハイレベルな戦いが繰り広げられました。

残念ながら準決勝への進出は逃しましたが、参加した生徒からは「茨城県の魅力を改めて発見できた」、「県大会に参加して他の学校からいろいろなことを学ぶことができた」といった声がありました。これからも茨城を知ることを通して、郷土の魅力を理解し、愛する心を育てていきたいと思っております。

社会科担当 横田 純

【鹿島アントラーズ スカウトキャラバン】

2月14日(木)3・4校時と給食の時間に、アントラーズのコーチやスタッフが高松小学校に来校しました。5年生の児童と共に、基本の運動、ボール運動を通してスポーツの楽しさを伝えていただきました。頭と体を同時に使った運動では、ジャンケンやドリブルなどの単純な動きの組み合わせでも、同時に行うと非常に難しく、児童たちは苦戦していました。また、45分間の活動のほとんどを運動したことで、スポーツの大変さについても実感しました。プロサッカー選手を間近に、日々お仕事をしている視点から、『楽(らく)をして、うまくなることは決してない。』と考え仕事に臨んでいるというお話もいただきました。給食では、教室で一緒に食事をし、児童からのたくさんの質問に真摯に受け答えしていただきました。身近にあるプロサッカークラブの職業にふれることのできたひと時となりました。



5学年主任 成田 雄介

【2/8(金)合同コミュニケーション英語】

僕は、合同コミュニケーション英語の授業を受けて、とてもいい経験になりました。僕たちは、

あともう少しで中学校にあがるので、どのような先生が教えてくれて、どのような授業をしてもらえるのか知ることができたことがうれしかったです。また、反省点もありました。それは、積極的に中学生と触れあえなかったことです。残りの小学校での授業を通して改善してから中学校にあがりたいです。そして、来年は僕たちが中学生として、小学生に教えられるように頑張りたいです。

6年2組 根本 翼



[スモールトークの様子]



[高松中紹介プレゼンの様子]